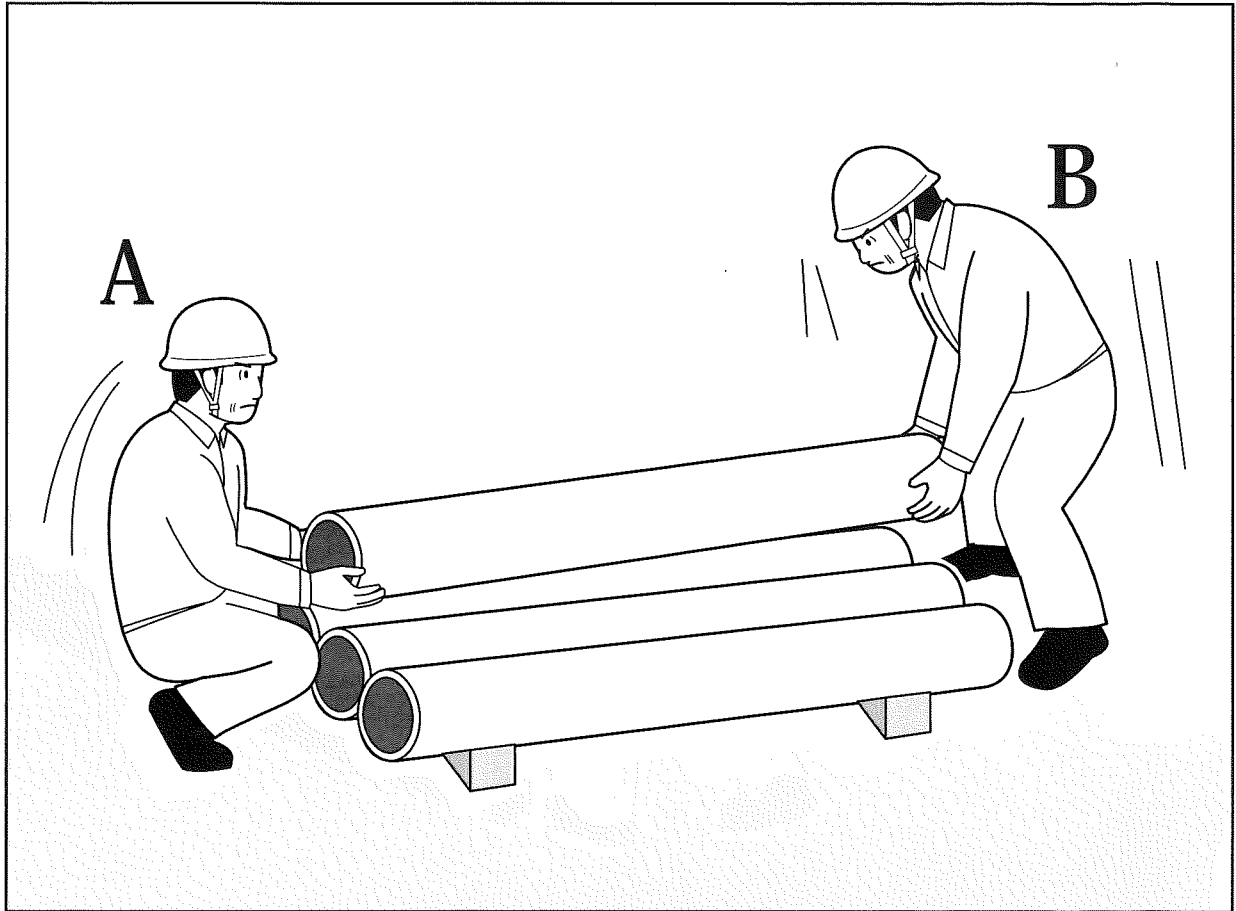


危険予知訓練シート

どんな対策が必要ですか？



《状況》ヒューム管 (50 kg) を二人で運ぼうとしている。

潜在危険の例

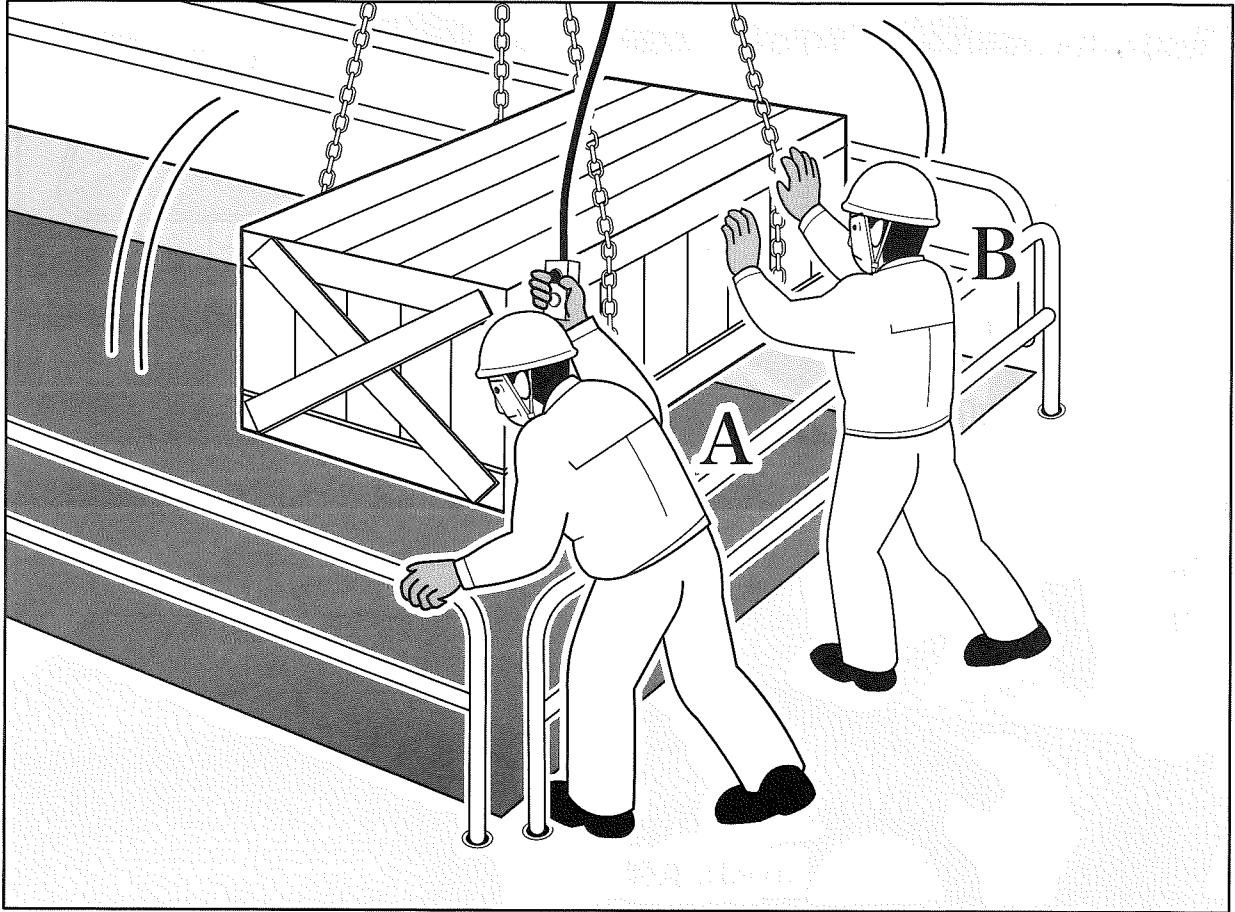
- 1 ヒューム管 (以下「管」) を持ち上げる際、管を取り落として A や B が手を挟む。
- 2 管を持ち上げる際、A に荷重がかかるので A が腰を痛める。
- 3 管を取り落として管が転がり、A や B の足に当たってケガをする。
- 4 二人で管を運ぶ際、手が滑ったりして取り落とし、足などに当たってケガをする。
- 5 管を運ぶ際、足元がよく見えないので転倒したりしてケガをする。

必要な対策の例

- 例1 お互いに相手の動作・構えを確認して声を掛け合って持ち上げたり運搬する。

危険予知訓練シート

どんな対策が必要ですか？



《状況》 ホイストクレーンで4車下のトラックに荷を降ろしている。

潜在危険の例

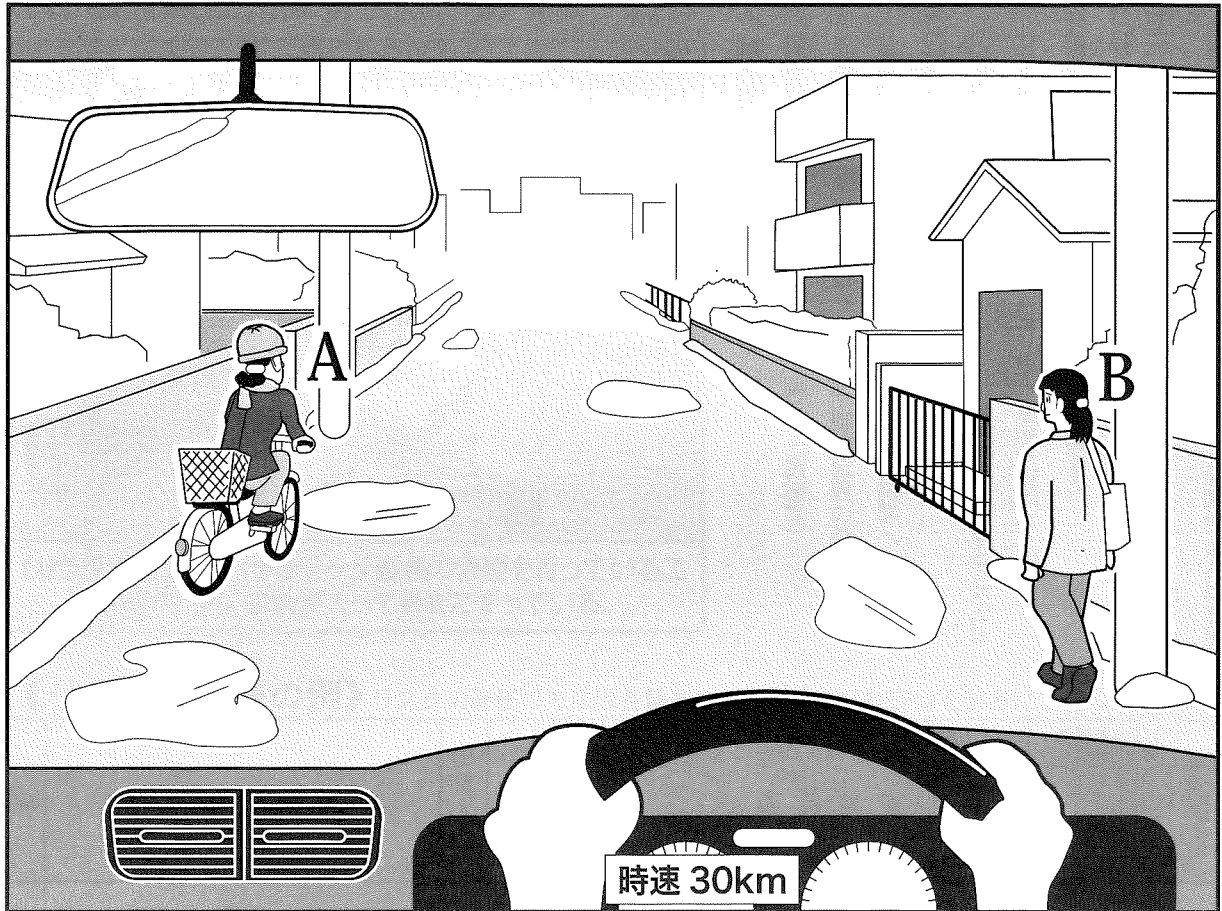
- 1 手すりが外れるので、AもBも開口部から墜落する。
- 2 Aが下方を見るため、体を出し過ぎるので墜落する。
- 3 Aがペンダントスイッチの操作を誤るので荷が振れてAやBが荷に衝突される。
- 4 Bの手袋がワイヤーに引っ掛かるので、吊り荷を降ろしたときに引っ張られて墜落する。
- 5 ワイヤーが切れたり荷がずれ落ちたりするので、下方の作業者が被災する（荷が損傷する）。

必要な対策の例

例1 手すりが外れたりしないようストッパー等を設ける。

危険予知訓練シート

どんな対策が必要ですか？



《状況》朝、道路の端に雪が残っている一方通行路を走っている。

潜在危険の例

- 1 Aの自転車やBが道路脇の雪溜まりを避けて道路中央に出てくるので衝突する。
- 2 Aの自転車が雪でスリップして、道路側に倒れてくるので衝突する。
- 3 Aが当方の車の接近に慌てて、電柱に衝突したり、道路側に倒れてくる。
- 4 Aを避けて右に寄るので、積雪を避けて道路側に出てきたBに衝突する。
- 5 建物や路地から人や自転車などが飛び出してくるので衝突する。
- 6 車が道路の凍結箇所でスリップするので事故を起こす。

必要な対策の例

例1 この状況では車のスピードを5km/h程度まで落とし、注意して走行する。